

ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

教員氏名	柴山 昌宣
主な担当科目	オペラ演習Ⅰ④,オペラ演習ⅡB,オペラ公演実習,オペラ特別演習実習①(水曜3限),オペラ特別演習実習①(水曜4限),オペラ特別演習実習②(金曜3限),オペラ特別演習実習②(金曜4限),舞台表現演習 ①②③,声楽
2024年の教育目標・授業に臨む姿勢	今年度以上に新しい年度は多くの留学生と対峙する事になる。彼らは音楽的な基礎力もさまざまであるが、特に日本語の理解度の個人差への対応には細心の注意を注がなければならない。彼らは自国で20年近くの世界生活を問題なくこなして来ている。その上で日本で日本語で授業を受けている。もしも母国語であれば理解できているのではないのかという立場で彼らと接し、向かい入れる心のゆとりを持ち続けたい。
2024年の教育に関する自己評価	演習系の授業、実技レッスンを担当する立場で学生と接するにあたり、可能な限り辛抱強く考えさせ、もがいた事により得られる達成感を体験させることを念頭において授業、レッスン等に臨んできたが、楽譜の取得も容易に出来る現代の学生には我々の世代の苦労を強いても理解は出来ないであろう。教員としての我々がいかに彼らの立場で考え、共通認識を持つことが出来るかを自問自答し続けなければならないかを痛感する一年であった。
2024年のFD活動に関する自己評価	年間テーマでもあるが、新しい時代の大学人に求められることを念頭に置き、学生の指導にあたる事が出来た。特に声楽、オペラ等演習系の授業の活動は積極的に行ったと言える。
授業改善のために取り入れた研修内容	声楽実技試験、レッスンやオペラ演習の授業方法、展開について、学生の資質に合わせて教員間の連携を取りながら運用することが出来た。

2024 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:0526 教員名:柴山昌宣

1)アンケート結果に対する所見

総合満足度はそう思う、少し思うという結果で概ね満足できる授業であったと思う。

2)要望への対応・改善方策

「シラバスの内容に基づいて行われている」の問いで多少割合が低くなっていることについては今後の課題として改善を進めていく。

3)今後の課題

大学オペラ本公演のない年でも高い満足度を得られる内容を検討していく。

以 上